

血液がん ~より良い治療とより良い治癒~



日時 2014年10月11日(土) 13時~17時

会場 パピヨン24 ガスホール(博多区)

参加費(資料代)
1人 1,000円

協賛 日本臨床研究支援ユニット(J-CRSU)、白血病基金研究基金を育てる会、
J-CRSU・がん電話情報センター、血液疾患を考える患者・家族の会 リボンの会

血液のがんは、病気本体も治療法も複雑でわかりにくくまた治療期間が長い疾患です。ぜひ基本から学んで理解を深めましょう。また「同じ血液の病気でも自分とは病名のちがう疾病」と「自分では受けないかも知れない治療法」についてもこの機会に聴いてください。ほかの病名やいろいろな治療法の概略を理解することも、自身の病気を深く知る上で、さらにより良い治療選択をする上でとてもよい参考になります。

第2部ではそれぞれの疾患のグループにわかれ、専門医を交えてご自身の病気治療の進歩を共有し、同じ疾患の方々と交流します。さらに、寄せられた質問へのアドバイスを皆で共に聴いて、日頃の疑問や不安を解消し、闘病生活のヒントをたくさんつかんでください。第3部では、より良い治療に欠かせない口腔ケアについて、また近年増えている外来での化学療法について専門家のアドバイスを聴きます。

講演を聴いて質問が湧けば、どんなに個人的な問題でも遠慮せず質問用紙を出し、疑問「解決の1日」としてください。

座長 九州大学病院 血液・腫瘍内科 赤司 浩一 先生

総合司会 NPO 法人血液情報広場・つばさ 橋本 明子

I 全体会(1) 血液、血液がん、最新の治療について基本的な知識をもとう

血液と血液がんの理解

造血って?血液がんはそれぞれ造血のどの過程でがん化するのか、など、造血と疾患(分科会で扱う疾患)についてお聴きします。「同じ血液がんにも、様々な病気がある」ことを知ることは、自身の疾患の理解が深まります。また、標準治療の「標準」やとても気になる言葉「治験に参加」、「エビデンスに基づいた医療」などの意味についてもお聴きします。九州大学病院血液・腫瘍内科 加藤 光次 先生

血液がんの治療

血液がんの治療について、主にここでは化学療法、移植、分子標的療法について焦点をあて、それぞれの治療の特徴と使い分け、最新の臨床データ、移植が必要な場合の移植タイミングなどについて学びます。 原三信病院血液内科 上村 智彦 先生

II 疾患別Q&A分科会 —各分科会同時進行—

進行補助役は各疾患患者会などから

◎骨髄性腫瘍(骨髄異形成症候群、急性骨髄性白血病)

講師 浜の町病院血液内科 衛藤 徹也 先生
九州大学病院血液腫瘍内科 吉本 五一 先生

◎骨髄増殖性腫瘍

(慢性骨髄性白血病、真性多血症、骨髄線維症、本態性血小板血症等)

講師 JCHO 九州病院内科 小川 亮介 先生
浜の町病院血液内科 平安山 英穂 先生

◎多発性骨髄腫

講師 福岡大学医学部腫瘍血液感染症内科学 高松 泰 先生
九州医療センター血液内科 高瀬 謙 先生

◎リンパ性腫瘍I(急性および慢性リンパ性白血病)

講師 久留米大学医学部内科学講座 血液腫瘍内科部門 長藤 宏司 先生
九州大学病院血液腫瘍内科 亀崎 健次郎 先生

◎リンパ性腫瘍II

(非ホジキンリンパ腫、ホジキンリンパ腫、成人T細胞性白血病)

講師 加藤 光次 先生
九州がんセンター血液内科 崔 日承 先生

III 全体会(2) 暮らながらの血液がん闘病について知識を得よう

・治療継続中の口腔ケア

近年は、患者さんの口腔内がほんとうに綺麗なまま治療が進みます。口腔ケアは治療中の気分も左右しますし、その対処法は家族にとっても参考にしたい事です。

講師 九州大学病院全身管理歯科 二木 寿子 先生

・通院での化学療法と暮らし

外来化学療法室で行なわれている化学療法の実際と治療中(自宅で問題が起きた場合も含めて)のトラブル対処法や、外来で看護師さん達にどう相談したらよいか、アドバイスをお聴きします。

講師 原三信病院 横田 宜子 看護師

・共に考えるより良い治療とより良い治癒—講師全員による会場全体とのQ&A

その日の代表的な質問にご参集の講師陣からご意見・アドバイスをいただき、参加者全体で共有します。

賛助
企業

セルシー株式会社、 Bristol-Myers Squibb株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、協和発酵キリン株式会社、ヤンセンファーマ株式会社、
中外製薬株式会社、日本新薬株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社、株式会社ヤクルト本社、富士フイルムRI ファーマ株式会社、富士製薬工業株式会社

事前に血液がんの治療についてのご相談を受け付けます。詳細は裏面に

主催(総合連絡先) NPO法人血液情報広場・つばさ 03-3207-8503(月~金 12時~17時)

後援:公益財団法人 日本骨髄バンク

会場案内図／パピヨン24

住所：〒812-0044 福岡市博多区千代福岡市博多区千代 1-17-1 TEL 092-633-2480 (当日限定)



お車をご利用の方は有料駐車場をご利用ください。

●地下鉄によるアクセス

地下鉄「千代県庁口」・4番出口と直結

福岡空港・博多駅方面からは「中洲川端」で乗り換え（エスカレーターで1番ホームへ）、貝塚行き（箱崎線）にご乗車下さい。

天神方面からは貝塚行き（箱崎線）にご乗車下さい。

●バスによるアクセス

西鉄バス停「千代町」前

博多駅からはセンタービル前E番乗り場にて（九大前・九大病院・吉塚営業所行き）にご乗車下さい。

天神からは大和証券前14番乗り場にて（九大前・九大病院・吉塚営業所・月見町行き）にご乗車下さい。

事前質問の受付 ※個別相談ではありません

○A4以下の紙1枚に、下記の①～⑤を書いて送って下さい。（締め切りは10月6日（月）必着）

FAX送付の場合 03-3203-2570

郵便送付の場合 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町533
早稲田大学前郵便局々留
NPO法人血液情報広場・つばさ

①病名

②患者さんの性別と年齢

③ご質問（相談）※2件までで1件は200文字程度。用紙は1枚のみ。

病院名と医師名は書かないでください。ただし電話でお尋ねする場合があります。

④ご相談者さんのお名前（会場に見える方。患者さんとの関係）

ご連絡先電話番号（必須です。個人情報として扱いますが、質問内容を確認させていただく場合のためです）。

⑤参加会場名（例、福岡フォーラム）

※寄せられた質問（ご相談）は、全体会・講演、疾患別分科会Q&A、などで対応されます。他の参加者のみなさんと一緒に先生方のアドバイスを聴き、より良い治療選択にいかしましょう。

※「こんな個人的なことでもいいのか」と迷われても是非送って下さい。案外たくさんの人が共通の疑問や不安を感じているものです。

※病気の理解、自分の場合はいつ移植を選択するか、白血病化したのだが再寛解導入の可能性はあるか、等々。また、退院後の生活、家族の問題（夫婦生活は可能？ 気持ちを理解されない等）、セカンドオピニオンの切り出し時…、なんでもこの際、どうぞ。

※今回は骨髄増殖性腫瘍の分科会はありませんが、患者・家族の会のご協力とご参加があります。是非、関係疾患の方おいでください。

広報、分科会司会等のご協力団体（いつも本当にありがとうございます）

・NPO法人日本臨床研究支援ユニット（JCRSU）	http://www.crsu.org/
・NPO法人白血病研究基金を育てる会	http://www.flrf.gr.jp/
・JCRSU・がん電話相談センター	http://www.crsu.org/jcrsu/sevices/cc.html
・慢性骨髄性白血病（CML）患者・家族連絡会「いずみの会」	http://members.jcom.home.ne.jp/firstsight/izumi/
・日本骨髄腫患者の会	http://www.myeloma.gr.jp/
・骨髄異形成症候群MDS連絡会	http://www.geocities.jp/mdsrenraku/
・NPO法人ライフポート	http://www.lifeboat-jp.net/
・院内患者会世話人連絡協議会（HosPAC）	http://www.medicina-nova.com/kaisaiyotei.htm
・NPO法人ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ	http://www.millefeuille.or.jp/
・骨髄増殖性腫瘍患者・家族会MPN-JAPAN	http://www.mpdnetjapan.org/
・NPO法人血液患者コミュニティーもの木	http://www.rakkan.net/

がん全般について がん電話相談センター：0570-055224
治療費の助成について つばさ支援基金：0120-711-858